

区政 Now ! (28年2月号)

「区政は区民を幸せにするシステムである」・・・西川太一郎

くわがまち



先日、静岡県立大学「ふじのくに」みらい共育センター主催のシンポジウムで、荒川区民総幸福度（グロス・アラカワ・ハピネス：GAH）や幸せリーグの取組を紹介してまいりました。区が先進的に実施している取組が区内外から大きな注目を集めていることを改めて実感しているところです。

また、東京ガスと連携し、自治体では初となる5kW級業務用燃料電池の実証試験を開始することになりました。近年、地球温暖化の解決に寄与するクリーンエネルギーである水素エネルギーを利活用する「水素社会」の実現を目指す動きが活発になっています。今回の実証試験では、二酸化炭素削減効果等を検証し、業務用燃料電池の普及に向けた準備を進めてまいります。

今後とも、全国の自治体のトップランナーとして、革新的かつ先進的な施策を実践してまいりますので、引き続き、御理解・御協力のほどよろしくお願いいたします。

● 静岡県立大学COC事業による大学・地域共創シンポジウムに参加しました

◇ 1月29日、静岡県立大学「ふじのくに」みらい共育センター（COC）主催による、大学地域共創シンポジウムにパネリストとして参加してまいりました。

◇ 当日は、「地域の健康を『幸福度』で計る」というテーマで、鬼頭宏静岡県立大学学長をコーディネーターに、笹原恵静岡大学教授、吉林章仁静岡県知事戦略監とともにパネルディスカッションを行いました。私からは、荒川区における荒川区民総幸福度（グロス・アラカワ・ハピネス：GAH）の取組や住民の幸福実感向上という問題意識を共有する基礎自治体が連携し、切磋琢磨する「幸せリーグ（住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合）」を中心に荒川区の取組を紹介しました。

◇ 今後とも、区の取組を様々な場で発信するとともに、施策の更なる充実に努めてまいります。



パネルディスカッションの様子

● 自治体で初となる5kW級業務用燃料電池の実証試験を開始します

◇ 我が国では、エネルギーの大半を輸入に依存しており、エネルギーを巡る国際情勢の変化に大きな影響を受けやすい状況となっています。そのため、エネルギーの安定的な確保は、生活や産業を支えるだけでなく、安全保障の観点からも必要不可欠な課題となっており、「水素エネルギー」は、次世代のクリーンエネルギーとして注目されています。

◇ このような状況の中、平成27年12月25日、区は、東京ガス株式会社と「5kW級業務用燃料電池実証試験に関する協定」を締結しました。この協定に基づき、荒川総合スポーツセンターにおいて、自治体としては全国で初めて5kW級業務用燃料電池実証試験機が設置され、実証試験が行われます。

◇ 今回の実証試験では、東京ガスと連携して二酸化炭素削減効果等を検証し、業務用燃料電池の普及を目指します。また、実証試験と並行して区内企業や区民向けに燃料電池の説明会や見学会を実施するほか、水素エネルギーのシンポジウム等も開催する予定です。

◇ 今後とも、次世代のクリーンエネルギーと期待される水素エネルギーを利活用する、「水素社会」の実現に向け、取組を進めてまいります。

主な事業

● ゆいの森あらかわのロゴマークが決定しました

- ◇ 区では、平成29年3月に、図書館、吉村昭記念文学館、子ども施設を融合させた複合施設「ゆいの森あらかわ」を開館予定です。
- ◇ 「ゆいの森あらかわ」が区民の皆さまに末永く愛され、親しまれるものとなるよう、ロゴマークの候補作品4点を対象に区民投票を実施し、投票結果を参考に選定委員会での審査を経て、ロゴマークが決定されました。
- ◇ ロゴマークは、区報、ホームページ、開館イベント、施設関連の発行物等を通じて広く区内外に周知するとともに、施設のサインやグッズ、区の情報案内板等に活用してまいります。



決定したロゴマーク

● 柳田邦男絵本大賞表彰式及び講演会が行われました

- ◇ 区では、「荒川区子ども読書活動推進計画」に基づき、様々な取組を行っております。その一環として、ノンフィクション作家である柳田邦男先生の「大人こそ絵本の素晴らしさを知ってほしい」というメッセージに共鳴し、平成20年度に「柳田邦男絵本大賞」を創設いたしました。
- ◇ 1月15日、8回目を迎えた今回、子どもの部に1,150作品、一般の部に19作品と初めて1,000件を超える応募があり、会場には212名もの方にご来場いただきました。今回は、15名の方が受賞し、当日は、大賞として3名の方が柳田先生から表彰を受けました。
- ◇ 大賞とは別に、東京荒川ロータリークラブのご賛同による「東京荒川ロータリークラブ賞」を12名の方が受賞し、大久保会長から2名の方が表彰を受けました。同クラブからは、例年、区内の各図書館に絵本をご寄贈いただいております。今年度は5館分458冊の絵本をいただきました。
- ◇ 今後とも、子どもから大人までが絵本に親しみ豊かな人生を実現するための支援となるサポートを、地域の皆様とともに進めてまいります。



表彰受賞者、西川区長、柳田邦男先生との記念撮影

● C.Wニコル自然体験大賞表彰式及び講演会が行われました

- ◇ 1月23日、日暮里サニーホールにおいて平成27年度区民カレッジ特別講演会として、ナチュラリスト・作家で、森林活動や自然を通して子どもの心のケア運動を実践するC. Wニコル氏から、「自然と人の共生」と題して、自然の癒し効果や自然保護の大切さについて、ご講演いただきました。
- ◇ また、今年度創設した、自然体験で感じたことをC. Wニコル氏に宛てる手紙を通じて表現する「C. Wニコル自然体験大賞」には、726件の応募があり、受賞作品の表彰式が行われました。当日は、大賞を含め計11名の方が表彰されました。



講演を行うニコル氏